



こども環境学会 2012 年度 社員総会等資料

2012 年 4 月 22 日（日） 正午より 12 時 50 分まで
会場：仙台国際センター 1 階 小会議室 2

議事予定

1. 開会宣言
2. 定足数の確認、議事録署名人の選任
3. 代表理事 あいさつ
4. 議案
 - 1号議案 2011 年度事業報告
 - 2号議案 2011 年度決算報告
 - 3号議案 2012 年度役員選任等について
 - 4号議案 2012 年度事業計画（※参考資料 2 月理事会にて承認済）
 - 5号議案 2012 年度収支予算（※参考資料 2 月理事会にて承認済）
5. その他
6. 閉会宣言

※本資料に定時社員総会議事録案と法人の理事会の議事録案も掲載しています。

（議事の流れ）

第 1 回 法人の理事会・・・定時社員総会に付議すべき事項の決定

↓

定時社員総会（学会の理事会）・事業報告と決算の承認、法人の役員（理事と監事）の選任
監査報告（監査報告書は一般法人と公益法人用 各 1 部）
（事業計画と収支予算は前年度 2 月に法人の理事会で承認）

↓

第 2 回 法人の理事会・・・新任理事の互選により法人の代表理事（理事長）の選定

1号議案

2012年度事業報告

2012年4月 こども環境学会事務局

2011年度（2011年4月1日より、2012年3月31日まで）に以下のような活動を実施しました。

①（公1）教育・啓蒙事業

A 大会の開催

4月に東京（日本女子大学）にて開催予定であったが東日本大震災の発災にかんがみて中止とし、4月23日（日）に「子どもたちに支援を！緊急集会」を開催し、4月28日に「東日本大震災にかかる行動計画ー子どもの参画による、子どもにやさしいまちの再生を目指してー」を発表した。

震災支援活動を継続しながらも、大会開催を期待する会員の研究発表などの場として、東京で研究集会を開催することとし、12月11日（日）に東海大学高輪キャンパスにおいて、2011年度集会（東京）を開催した。参加84名。（別紙参照）

B セミナー、シンポジウムの開催

こども環境に関わる教育、啓蒙のためにセミナー、シンポジウム等を行った。

「こども環境学セミナー」（第14回）保育環境のデザイン、こども環境学の原点と再考

2011年8月6日（土）東京大学本郷キャンパス 講師：仙田満、織田正昭 参加60名

「こども環境学セミナー」（第15回）～震災後の復旧・復興に向けての視点を考える

2011年11月27日（日）エル・ソーラ仙台 講師：新田新一郎、河原啓二 参加70名

大震災復興支援への連続シンポジウムを全5回開催した。

第1回東京シンポジウム 2011年9月25日（日） 建築会館ホール 参加120名

第2回盛岡シンポジウム 2012年2月5日（日） ホテルメトロポリタン盛岡 参加40名

第3回仙台シンポジウム 2012年2月12日（日） 宮城教育大学 参加80名

第4回郡山シンポジウム 2012年2月18日（土） 郡山ビッグハート 参加40名

第5回東京シンポジウム 2012年3月11日（日） 東京大学本郷キャンパス 参加100名

共催事業として以下の事業を開催した。

こどものカワークショップ発表会（千葉市）2011年5月22日（日）千葉市子ども交流館

第4回こどものカフォーラム（千葉市）2012年3月18日（日）千葉市子ども交流館

協力事業として以下の行事を開催した。

あい・ぽーとステーション全国自治体職員向け講座 2012年1月14日（土）港区青山小学校

「東日本大震災をきっかけとして、子どもの視点からの復興・まちづくりについて考える」

後援事業として以下の行事を開催した。

日本学術会議主催 学術フォーラム「子どもにやさしい都市の実現にむけて」

2011年9月20日（火）日本学術会議講堂

C 広報活動

本会の活動に関する学会誌を発行した。発行部数 1回につき約1,500部。

「2011年大会（東京）に代えて」（CN-18）2011.08 2011年集会（東京）プログラム＋予稿

「東日本大震災こども支援」（CN-19）2011.09 東日本大震災にかかる行動計画など

「こども環境と健康」（CN-20）2011.12 復興プラン提案・知恵と夢の支援、対談など

ウェブ・サイトの管理、メールマガジンの発行を行った。
メールマガジンの登録者約 1,500 名。

東日本大震災の復興支援事業につき、マスコミ等への積極的な情報発信を行った。

② (公2) 研究・評価事業

こども環境に関する研究活動、評価を行った。

設置されている研究会

こども住環境研究会、こみち研（こどもとコミュニティのための道研究会）、園庭・幼児教育等研究会、遊具環境研究会、青年会、東海こども環境研究会、こども環境研究会関西、先生のための学校環境研究会、こども芸術活動研究会、北陸こども環境研究会、あそびをせむとやうまれけむ研究会

③ (公3) 資格認定、顕彰事業

A こども環境アドバイザー資格の認定を行う。

こども環境の知識、経験、ノウハウ等を持つ者に対して本会独自の資格を設け、認定した。
第5回こども環境アドバイザー資格講習会 2012年3月2日（金）～4日（日）開講。
資格認定参加者は会員44名、認定者8名。

B こども環境学会賞の公募

こども環境の発展に寄与する優れた (1) 論文・著作、(2) デザイン、(3) 活動に対し専門家による選考委員会の審査を経て顕彰した。

論文著作賞および論文著作奨励賞なし、デザイン賞1件、デザイン奨励賞4件、活動賞1件、活動奨励賞1件、合計7件。

以上

【こども環境学会 2011 年度集会（東京）】開催報告

開催予定：2011 年 12 月 11 日（日）午前 11:00～午後 16:30

開催場所：東海大学高輪キャンパス

〒108-8619 東京都港区高輪 2-3-23（東京メトロ「白金高輪駅」徒歩 8 分）

<http://www.u-tokai.ac.jp/about/campus/takanawa/index.html>

参加者数：84 名

【開会のあいさつ】午後 12:30～12:45

会長：小澤紀美子（東海大学教授）、代表理事：仙田満（放送大学教授）

【ポスターセッション発表】午後 13:00～14:50

午後 13:00～13:50 ポスターセッション（第 1 部）、午後 14:00～14:50 ポスターセッション（第 2 部）

A. 学術研究・調査活動：19 編、B. 非営利団体の活動

※このほかに下記の展示があった。

「関東大震災追体験布絵づくり」及部克人（武蔵野美術大学名誉教授）

「子どもと地域と児童遊園」（子どもと公園研究所：吉田早織）

「里山っ子」シリーズほか展示・上映 桜映画社

【学会賞授賞式および記念講演会】午後 15:15～16:30（75 分）

学会賞授賞式（15 分）（会長および各賞審査委員長）

論文著作奨励賞 2 件、デザイン賞 1 件、デザイン奨励賞 3 件、活動賞 1 件、活動奨励賞 4 件

合計 11 件

記念講演会（60 分、各 20 分／講演 15 分＋討論 5 分：3 名）

- ① 安部芳絵（早稲田大学文化構想学部）
「子ども支援学研究の視座」
- ② 松村正希（莫設計同人）
「きょうだい保育と、子どもたちの生きる力を引き出す家（おうち）」
- ③ 鈴木賢一、岡庭純子、名古屋市立大学学生
（名古屋市立大学大学院芸術工学研究科）
「病院における子どものための療養環境整備活動」

優秀ポスター発表賞 4 編の発表 午後 16:30 前後（学術研究委員会委員長）

「くさやぶ」が育む可能性—草藪空間における保育実践報告から—
山崎裕

園庭づくりで「保育」を考える

村上八千世、馬場耕一郎、佐藤智穂

社会性を育む保育環境デザイナー—ごっこ遊び遊具の提案—

佐藤朝美、山内祐平、星野俊樹、星野裕之、中川正男

"子どもが主体的に参画するまちづくりのあり方

—子どもの意見を取り入れたまちづくり計画作成の検討—

三科綾、梶木典子

【懇親会】午後 17:00～18:30 参加者数：42 名

2号議案

2011年収支報告（決算書）案

2011年度こども環境学会年間収支報告書

自 2011年4月1日 至 2012年3月31日

収支報告書

会費(入会金含む)	正会員	5,784,000	7,724,000
	準会員	133,000	
	学生会員	383,000	
	賛助会員	1,020,000	
	団体会員	404,000	
	その他	0	
参加費	アドバイザー講習会	705,000	989,000
	その他	284,000	
賛助金	学会誌賛助金		94,500
協賛金	学会誌広告収入		1,020,000
その他	千葉市・預金利息等		2,184,720
収入合計			12,012,220

人件費	給与	3,333,300	3,638,300
	雑給	305,000	
会議室費	会場費等	0	0
	セミナー費用等	0	
交通費・宿泊料	理事会	398,470	1,260,134
	事務局	31,200	
	講師	70,960	
	その他	759,504	
通信費	荷造運賃	344,572	938,814
	電話代・サーバ代等	594,242	
印刷費	学会誌印刷代等		4,078,539
物品	事務用品等		152,331
外部委託費	経理等手数料		1,105,300
その他	広告費	199,500	1,518,642
	PC・機・PC修理代	0	
	書籍代	58,226	
	講師謝礼	834,137	
	交際費・謝礼金	0	
	その他雑費	426,779	
支出合計			12,692,060

収入合計		12,012,220
支出合計		12,692,060
今期収支		(679,840)
前期繰越金		1,547,621
次期繰越金		867,781

2011年度一般社団法人こども環境学会決算報告書

自 2011年4月1日 至 2011年8月9日

収支報告書

会費(入会金含む)	正会員	3,839,000	5,030,000
	準会員	81,000	
	学生会員	225,000	
	賛助会員	570,000	
	団体会員	315,000	
	その他	0	
参加費	アドバイザー講習会	80,000	196,000
	その他	116,000	
賛助金	学会誌賛助金		0
協賛金	学会誌広告収入		167,500
その他	千葉市・預金利息等		2,124,150
収入合計			7,517,650

人件費	給与	958,900	983,400
	雑給	24,500	
会議室費	会場費等	0	0
	セミナー費用等	0	
交通費・宿泊料	理事会	272,540	490,260
	事務局	26,560	
	講師	0	
	その他	191,160	
通信費	荷造運賃	129,120	333,434
	電話代・サーバ代等	204,314	
印刷費	学会誌印刷代等		676,343
物品	事務用品等		76,917
外部委託費	経理等手数料		326,000
その他	広告費	73,500	567,801
	PC・機・PC修理代	0	
	書籍代	3,990	
	講師謝礼	347,000	
	交際費・謝礼金	0	
	その他雑費	143,311	
支出合計			3,454,155

収入合計		7,517,650
支出合計		3,454,155
今期収支		4,063,495
前期繰越金		1,547,621
次期繰越金		5,611,116

貸借対照表(2011年8月9日現在)

借方		貸方	
現金・預金	5,113,030	前受金	30,000
前払費用	98,908	短期借入金	0
仮払金	261,128	預り金	31,950
創立費	200,000	次期繰越金	5,611,116
	5,673,066		5,673,066

2011年度公益社団法人こども環境学会決算報告書

自 2011年8月10日 至 2012年3月31日

収支報告書

会費(入会金含む)	正会員	1,945,000	2,694,000
	準会員	52,000	
	学生会員	158,000	
	賛助会員	450,000	
	団体会員	89,000	
	その他	0	
参加費	アドバイザー講習会	625,000	793,000
	その他	168,000	
賛助金	学会誌賛助金		94,500
協賛金	学会誌広告収入		852,500
その他	千葉市・預金利息等		60,570
収入合計			4,494,570

人件費	給与	2,374,400	2,654,900
	雑給	280,500	
会議室費	会場費等	0	0
	セミナー費用等	0	
交通費・宿泊料	理事会	125,930	769,874
	事務局	4,640	
	講師	70,960	
	その他	568,344	
通信費	荷造運賃	215,452	605,380
	電話代・サーバー代等	389,928	
印刷費	学会誌印刷代等		3,402,196
物品	事務用品等		75,414
外部委託費	経理等手数料		779,300
その他	広告費	126,000	950,841
	PC・機・PC修理代	0	
	書籍代	54,236	
	講師謝礼	487,137	
	交際費・謝礼金	0	
	その他雑費	283,468	
支出合計			9,237,905

収入合計		4,494,570
支出合計		9,237,905
今期収支		(4,743,335)
前期繰越金		5,611,116
次期繰越金		867,781

貸借対照表(2012年3月31日現在)

借方		貸方	
現金・預金	1,014,692	前受金	80,000
仮払金	2,999,500	短期借入金	3,000,000
		預り金	66,411
		次期繰越金	867,781
	4,014,192		4,014,192

2011年度 こども環境学会 震災支援基金収支報告書

自 2011年4月1日 至 2012年3月31日

支援金			2,036,553
懇親会費収入			65,000
受取利息等			73
収入合計			2,101,626

雑給			10,000
交通費・宿泊費			938,730
通信費			8,170
印刷費			3,160,225
物 品			388
外部委託費			145,236
支出その他	イベント事業費	244,457	
	その他	309,693	554,150
支出合計			4,816,899

収入合計		2,101,626
支出合計		4,816,899
今期収支		(2,715,273)

貸借対照表(2012年3月31日現在)

借方		貸方	
現金・預金	296,727	預り金	12,500
		未払金等	0
		仮受金	2,999,500
		次期繰越金	(2,715,273)
	296,727		296,727

3号議案

2012年度役員就任等について 公益社団法人こども環境学会 2012年度社員（学会理事）選挙 選挙結果報告及び法人の役員（理事、監事）改選について

2012年度社員（学会理事）選挙管理委員会 委員長：中山豊

こども環境学会第7期（2011～2012年度）役員選挙結果について以下にご報告いたします。

2011年度末で任期満了となる社員：改選社員数は、11名です。

井上寿、神谷明宏、北徹朗、木下勇、木村歩美、定行まり子、
仙田満、高橋勝、谷本都栄、玉田雅己、宮本照嗣
（以上11名、50音順、別紙参考資料参照）

別紙【2012年度社員選挙の公示資料】の通り、公示および立候補者受付を2012年1月23日（月）に開始し、立候補登録を2月20日（月）（消印有効）に締め切りました。下記の11名が社員（学会理事）候補として立候補されました。

2月20日（月）消印有効での立候補者は以下の11名です。（50音順、敬称略）

井上 寿	（株）環境デザイン研究所 環境計画部
神谷 明宏	聖徳大学 人文学部児童学科 准教授
木下 勇	千葉大学 園芸学部 緑地・環境学科 教授
木村 歩美	篠原学園専門学校 専任講師
仙田 満	放送大学（東京工業大学名誉教授） 教授
高橋 勝	横浜国立大学 教育人間科学部 教授
谷本 都栄	日本スポーツ文化研究所 主任
玉田 雅己	NPOバイオガール・バイカルチュラル ろう教育センター” 代表
富樫 豊	北陸こども環境研究会代表
宮本 照嗣	市民参加まちづくりパートナー
吉永 真理	昭和薬科大学 教授

以上

上記のとおり、改選社員数と立候補登録者数が同数であることから、2012年度社員選挙は、投票を行わずに社員を選出することを決定いたしました。尚、社員は学会理事に就任していただきます。

（2012年2月25日 2012年度社員（理事）選挙管理委員会 決定）

2012年度社員選挙は、投票を行わずに社員（学会理事）を選出することについて、2月（法人の）理事会に報告しました。

（2012年2月25日（法人の）理事会 報告済み）

2012年4月 本社員総会で任期満了となる役員（法人の理事及び監事）改選について

2010年9月の一般社団法人設立当初から通算し、第2期事業年度終了に伴い、本社員総会において法人の役員全員が任期満了となります。次のとおり次期役員候補者を指名しますのでその選任につき承認をお願いいたします。

理事 仙田 満（現代表理事 再任）、同 小澤 紀美子（再任）、同 中山 豊（再任）
監事 住田 正樹（再任）、桑原 淳司（再任）、宇久田 進治（税理士 再任）

以上 理事3名、監事3名（順不同、敬称略）

【2012年度の委員会構成について】

(2011年度委員会構成) は、委員長または部会長

幹部会：代表理事、会長、副会長、専務理事

総務委員会

(2011年度)：、織田、高橋、玉田、中山

学術・研究委員会

(2011年度)：、定行、高橋、福岡、松本、三木、宮本、矢田

環境活動委員会

(2011年度)：、岸、黒岩、島田、谷本、井上、木村

企画事業委員会

(2011年度)：、岸、小澤、黒岩、谷本、宮本

学会誌編集委員会

(2011年度)：、松本、宮本、定行、矢田、井上、神谷、木村

編集部会

(2011年度)：、井上、木村、北方、久保、小池、佐藤、下村、中津、永島、西田、増田、渡辺

査読部会

(2011年度)：、岡崎、荻須、小澤、才村、清水、住田、高橋、高山、寺本、根ヶ山、矢田

校閲部会

(2011年度)：、青木、石倉、神谷、佐藤（朝美）、藤原、柳沢、矢田

国際委員会

(2011年度)：、織田、木下、高橋、松本、矢田

【特別委員会】

選挙管理委員会

(2011年度)：、非改選理事（幹部を除く）、その他

HP運営委員会

(2011年度)：、岸、木村、谷本、中山

資格認定委員会

(2011年度)：、織田、中山、神谷

学会賞選定委員会

論文・著作賞

(2011年度)：、

デザイン賞

(2011年度)：

活動賞

(2011年度)：

東日本震災支援特別委員会

(2011年度)：、汐見、天野、井上、及部、岸、木下、木村、佐久間、谷本、玉田、中山、新田、宮本

第4号議案

事業計画書（※参考資料 2月理事会にて承認済）

公益社団法人こども環境学会

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

①（公1）教育・啓蒙事業

A 大会の開催

4月に仙台にて開催する。テーマ「復興再生 子ども参画による子どもに優しいまちづくり」シンポジウム、講演の実施、研究論文等の発表、分科会、ワークショップなどを行う。

東日本大震災（以下「大震災」という。）復興支援を中心に開催する。

（復興プラン作品展、子ども参画のワークショップ、海外研究者招聘、被災地の復興現場視察 等）

B セミナー、シンポジウムの開催

こども環境に関わる教育、啓蒙のためにセミナー、シンポジウム等を行う。大震災復興支援への連続シンポジウムを開催する。

こども環境学セミナーの開催 年2回 春と秋に開催。

セミナーやシンポジウムの開催 こども環境に関するセミナー、シンポジウムを随時開催。

大震災の被災地復興支援（こどものための街づくり、環境整備等のプラン策定や行政への提言）を重点的に実施する。

C 広報活動

本会の活動に関する学会誌の発行を年3回行う。発行部数 1回につき約1,500部 会員に配布及び一般の希望者に販売する。大会、セミナー、震災シンポジウム等の広報活動を行う。

ウェブ・サイトの管理、メールマガジンの発行を行う。メールマガジンの登録者約1,500名。

大震災の復興支援事業につき、積極的に情報を発信し、新聞、雑誌等へのマスコミに記事掲載依頼する。

②（公2）研究・評価事業

こども環境に関する研究活動、評価を行う。研究は各研究会もしくは個人ごとに行う。

研究会の例

園庭・幼児教育等研究会、こみち研（こどもとコミュニティのための道研究会）、こども住環境研究会、こどものあそび場のリスク研究会、遊具環境研究会、こどものための小学校の使われ方研究会、先生のための学校環境研究会、こども芸術活動研究会、青年会、

その他 別のテーマを設け、また同一テーマであっても地域別に研究会を組織することがある。

③（公3）資格認定、顕彰事業

A こども環境アドバイザー資格の認定を行う。

こども環境の知識、経験、ノウハウ等を持つ者に対して本会独自の資格を設け、認定する。

資格認定参加者は会員40名程度の予定。

資格認定は平成25年3月に開催予定。認定委員会を設け、講習会、検定の実施、選考及び認定者に対する認定証の発行を行う。

B こども環境学会賞の公募

こども環境の発展に寄与する優れた（1）論文・著作、（2）デザイン、（3）活動に対し専門家による選考委員会の審査を経て顕彰する。顕彰予定 各部門3名程度。平成25年3月に審査、発表する。

以上

第 5 号議案

収支予算 (※参考資料 2月理事会にて承認済)

収支予算書		公益事業								法人会計	合計	内容説明
		公1				公2						
		教育・啓蒙	研究・評価	資格認定・撮影	共通	公益事業計						
公益社団法人こども環境学会												
平成24年04月01日から平成25年03月31日まで												
単位:円												
1 経常増減の部 I 一般正味財産増減の部	勘定科目	公1	公2	公3								
	事業収益	7,800,000	78,000	800,000	0	22,000	8,700,000	0	8,700,000			
	参加費	300,000		500,000			800,000		800,000		各種セミナー—500円×延600名、講習会20,000円×25名	
	参加費(大会)	2,200,000					2,200,000		2,200,000		一般5,000円×200名、学生3,000円×200名、仙台市民3,000円×200名	
	協賛金	4,200,000					4,200,000		4,200,000		大会協賛金、学会誌広告料収入	
	補助金	1,100,000					1,100,000		1,100,000		大会開催の補助金80万円、学会誌発行の補助金収入20万円	
	会費料、更新料			300,000			300,000		300,000		資格者送料30名+資格更新料30名×5,000円	
	論文審査料等		78,000				78,000		78,000		学会誌(論文審査1万円+掲載3千円)×6名	
	その他					22,000	22,000		22,000		その他共通の事業収入	
	受取寄付金等	500,000	0	0	0	2,000,000	2,500,000	2,000,000	4,500,000			
	寄付金					2,000,000	2,000,000	2,000,000	4,000,000		個人 法人寄付金 半額管理費に使用許諾書をとる。	
	受取寄付金振替額	500,000					500,000		500,000		指定財産の額より振替	
	受取会費等	0	0	0	0	5,095,000	5,095,000	3,795,000	8,890,000		会費等の合計	
	正会員					3,500,000	3,500,000	3,500,000	7,000,000		10,000円×700名	
	準会員					55,000	55,000	55,000	110,000		5,000円×22名	
	学生会員					150,000	150,000	150,000	300,000		5,000円×60名	
	賛助会員					1,200,000	1,200,000	0	1,200,000		30,000円×40社・団体	
	団体会員					80,000	80,000	80,000	180,000		10,000円×18名	
	入会金等					100,000	100,000	0	100,000		入会金1,000円×100名	
	受取補助金等	500,000	0	0	0	0	500,000	0	500,000			
	受取地方公共団体補助金						0		0			
	受取民間補助金	500,000					500,000		500,000		大会開催 仙台観光コンベンション協会補助金	
	受取地方公共団体助成金						0		0			
	受取民間助成金						0		0			
	雑収益	0	0	0	0	10,000	10,000	300,000	310,000			
	預金利息					10,000	10,000	0	10,000			
	その他の雑収入						0	300,000	300,000		大会のレセプション参加費3,000円×100名	
	経常収益計	7,800,000	78,000	800,000	0	5,127,000	13,805,000	6,095,000	19,924,000			
	事業費及び管理費 小計	12,430,000	1,320,000	1,906,000	0	0	15,656,000	4,268,000	19,924,000			
	人件費											
	役員報酬											
	給料手当	3,400,000	600,000	700,000			4,700,000	1,000,000	5,700,000		常勤職員給与(事業別に按分)	
	雑給	100,000					100,000	50,000	150,000		アルバイト、臨時職員給与(事業別に按分)	
	法定福利費	480,000	80,000	96,000			656,000	144,000	800,000		社会保険料事業主負担(事業別に按分)	
	会議費	20,000	10,000	20,000			50,000	10,000	60,000		会議費	
	会費	500,000					500,000	0	500,000		大会、セミナー、シンポジウムの会場使用料	
	その他会費	0					0	0	0			
	理事会等旅費	300,000	200,000	150,000			650,000	300,000	950,000		理事等の各種学術会議、研究活動旅費 従事前合で按分	
	業務用旅費	100,000					100,000	200,000	300,000		大会、セミナー、シンポジウム開催に伴う事務局交通費 その他運営上の交通費	
	講師旅費	300,000		50,000			350,000	300,000	650,000		大会、セミナー、シンポジウム及び資格認定講習会の講師交通費	
出張・ホテル交通費	100,000		50,000			150,000	200,000	350,000		大会、セミナー、シンポジウム開催及び資格認定講習会に伴う交通費		
その他交通費						0	0	0				
通信費	30,000		20,000			50,000	100,000	150,000		事務所電話代、インターネット、コピー代等 事業別に按分		
関連運賃	640,000	10,000	70,000			720,000	150,000	870,000		学会誌等の発送費用 セミナー資料発送等		
その他通信費	30,000	20,000	20,000			70,000	100,000	170,000		協賛者・関係者へ協力団体通信費等 事業別に按分		
年会費印刷	2,100,000					2,100,000	0	2,100,000		年会誌、印刷費		
契約書・各種印刷	200,000					200,000	0	200,000		大会、国際シンポジウム等運営委託費		
大会プログラム印刷	1,000,000					1,000,000	150,000	1,150,000		大会プログラム印刷		
その他印刷等	100,000	10,000	240,000			350,000	100,000	450,000		資料などの印刷費		
委託報酬料						0	500,000	500,000		会計事務所等		
講師謝金	600,000		200,000			800,000	0	800,000		講師謝礼(講演、資格認定講習会、学会誌対談、原稿料など)		
通訳料		50,000	20,000			70,000		70,000		大会 国際シンポジウム等運営委託費		
その他経理委託費	0					0	0	0		①学会誌編集委託、サイト運営等		
消耗品費	130,000	100,000	50,000			280,000	70,000	350,000		パソコン、ソフトウェア、消耗品		
事務用品費	30,000					30,000	50,000	80,000		文具、コピー用紙、事務機器費用		
新聞図書費		30,000				30,000	20,000	50,000		専門書、参考書籍購入		
業務費	200,000					200,000	200,000	400,000		大会実行委員会等の業務費用		
賃品、表彰用品	50,000					50,000		50,000				
大会、講演会等運営費用	500,000					500,000		500,000		大会、セミナー、シンポジウム等運営費用		
その他運営費用	500,000					500,000		500,000		震災復興関連セミナー等の費用(指定財産から振替)		
渉外費						0	0	0				
贈答費						0	300,000	300,000		大会レセプション費用		
その他渉外費						0	0	0				
賃借料	100,000					100,000		100,000		0 関係者の参加費、接待費用等		
広告費						0	200,000	200,000		大会、シンポジウムの音響機器等リース費用		
保険料	80,000					80,000		80,000		損害保険料		
家賃	500,000	200,000	200,000			900,000	300,000	1,200,000		事務所家賃(事業別に按分)		
雑費	40,000	10,000	20,000			70,000	24,000	94,000		雑費 振込手数料など		
経常費用計	12,430,000	1,320,000	1,906,000	0	0	15,656,000	4,268,000	19,924,000				
評価損益等調整前当期経常増減額	-4,630,000	-1,242,000	-1,106,000	0	5,127,000	-1,851,000	1,827,000	-24,000				
評価損益等	0					0	0	0				
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0				
当期経常増減額	-4,630,000	-1,242,000	-1,106,000	0	5,127,000	-1,851,000	1,827,000	-24,000				
(1) 経常外収入計	0					0	0	0				
貯蓄品受贈金						0	0	0				
その他経常外収入						0	0	0				
(2) 経常外支出計						0	0	0				
その他経常外支出						0	0	0				
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0				
法人税、住民税及び事業税	0					0	0	0				
当期一般正味財産増減額	-4,630,000	-1,242,000	-1,106,000	0	5,127,000	-1,851,000	1,827,000	-24,000				
一般正味財産期首残高	0					0	0	0				
一般正味財産期末残高	-4,630,000	-1,242,000	-1,106,000	0	5,127,000	-1,851,000	1,827,000	-24,000				
(1) 指定正味財産収入計	500,000	0	0	0	0	500,000	0	500,000				
受取寄付金	500,000					500,000		500,000		震災復興支援の用途指定寄付金		
受取地方公共団体補助金						0		0				
受取民間補助金						0		0				
受取地方公共団体助成金						0		0				
受取民間助成金						0		0				
固定資産受贈金						0		0				
(2) 指定正味財産支出計	500,000	0	0	0	0	500,000	0	500,000				
一般正味財産への振替額	500,000					500,000		500,000		指定財産収入を一般財産へ振替		
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0				
指定正味財産期首残高	0					0	0	0				
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0				
III 正味財産期末残高	-4,630,000	-1,242,000	-1,106,000	0	5,127,000	-1,851,000	1,827,000	-24,000				

監事監査報告書（一般法人用）

一般社団法人こども環境学会
代表理事 仙田 満 殿

私たちは、本法人の平成 23 年度 事業年度（平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 8 月 9 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書、個別注記表、附属明細書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

平成 24 年 4 月 22 日

監 事 桑原 淳司 ⑩

監 事 住田 正樹 ⑩

監 事 宇久田進治 ⑩

監事監査報告書（公益法人用）

公益社団法人こども環境学会
代表理事 仙田 満 殿

私たちは、本法人の平成 23 年度 事業年度（平成 23 年 8 月 10 日から平成 24 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書、個別注記表、附属明細書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

平成 24 年 4 月 22 日

監 事 桑原 淳司 ⑩

監 事 住田 正樹 ⑩

監 事 宇久田進治 ⑩